



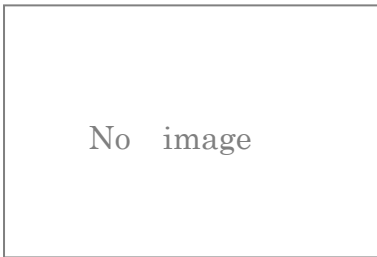
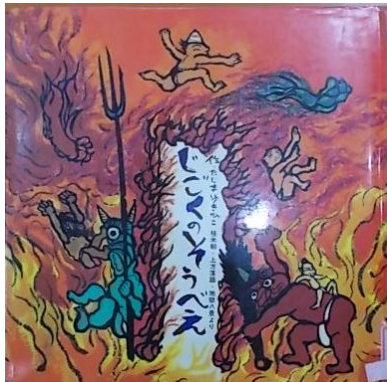
としょかんだより

令和4年2月号
仁田佐古小学校図書館

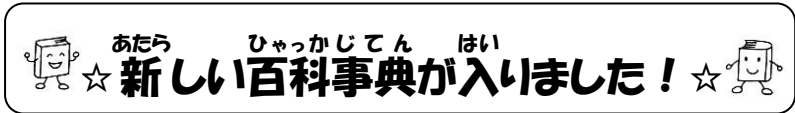


2月3日は節分です。みなさんは、なぜ、節分に豆をまくのか、知っていますか？

仁田佐古小学校図書館では、「節分」の由来がわかる本や「おに」が出てくる本をあつめています。ぜひ、読んでみてください。



『じごくのそうべえ』 たじまゆきひこ：作 童心社
かるわざしの そうべえは、つなわたりの とちゅうで、つなから おちて しんでしまいました。そして、そうべえは、えんま大王のところへ 行く とちゅうで、はいしゃのしかい、いしゃのちくあん、やまぶしのふっかいに であいます。4人は、えんま大王のまえで、いままでにやった わるいことが ぜんぶ うつつてしま かがみのまえへ すすみませす。生きていうちに、もうちょっと よいことを しておいたら よかったなあ と思ったときには もうおそく、4人は じごくへ 行く ことになりました。さて、この4人は、これからどうなるのでしょうか。とても おもしろい落語絵本です。



百科事典は、いろいろな物事や事柄を調べられる便利な本です。

図書館では、新しくなったポプラディアを使って楽しむ いろいろな

ワークシートを準備しています。ぜひ、挑戦してみてください！

都道府県クイズもあるよ！高学年におすすめ！

ぜんぶで
18巻





もしものときに、わたしにできること。

みなさんは、「防災」という言葉を知っていますか？「防災」とは、地震や火事、大雨などによる災害から、自分の命を守るため、災害がおこる前に用心して、そなえておくことです。もしものときのために、自分になにができるのか、考えてみませんか？



『もしものときに きみならどうする？防災 ①学校』

国崎信江：監修 WAVE出版

No image

「もしも、授業中に地震がおきたら、つくえの下にもぐる？もぐらない？」あなたなら、どうしますか？教室以外の場所にいることもありますね。図書館なら本だなの近く、音楽室なら楽器の近く、運動場ならサッカーゴールの近くなど、いろいろな場所のきけんなポイントと、自分の守り方がのっています。また、ゆれがおさまったら、どうしたらよいのかも、わかりますよ。

No image

No image

「②家」

「③まち」

『親子で学ぶ防災教室 身の守りかた・災害食・防災グッズがわかる本』

今泉マユ子：著 理論社

災害のときには、電気やガス、水道がとまるかもしれません。そんなときのために、ふだんから、いろいろな準備をしておくことが大切です。



また、いろいろなものの、ふだんとはちがう使い方を知っていると、いざというとき、助けになります。たとえば、新聞をおって食器のかわりにしたり、ビニール袋でご飯をたいたり、家族みんなで知っておいてほしい情報がのっています。

このほかにも、いろいろな「防災」の本がありますよ。